



岐阜県立  
高 吉城高等学校  
Yoshiki High School



ユネスコスクール  
UNESCO Associated School



# 探究学習 × 少人数教育 で

「見つける力」「伝える力」「解決する力」を身につけます

## 充実した探究学習

自分の興味・関心に関することから地域の課題解決、異文化理解まで、学校や地域の中で探究学習に取り組みます。新しいことにチャレンジする機会がたくさんあります。

## 少人数教育

1クラス30人定員なので落ち着いた環境で学習できます。休み時間や放課後にいつでも学習や進路の相談など個別にサポートします。進路希望に応じた補習や説明会も行っています。



教科の学習からYCKプロジェクトまで少人数で取り組みます



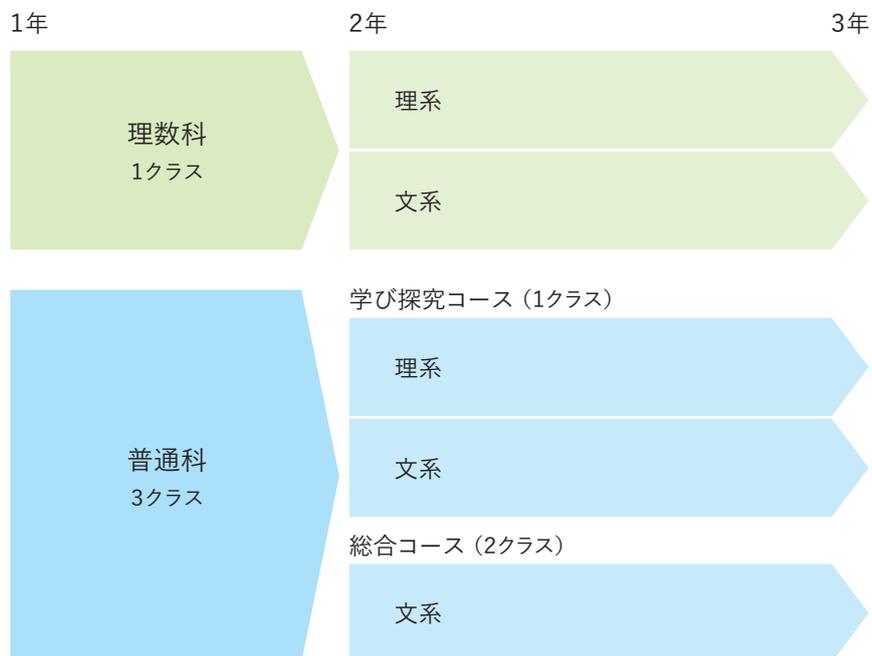
新しい発見ができる探究学習で自分の夢を見つけます



# 多様な目的に応じたカリキュラムで夢をかなえます

## 確かな進学実績

詳しくは3・4ページ、5・6ページ



### 理数科

文系・理系どちらにも対応したカリキュラムで四年制大学への進学を目指します。令和6年度は国公立大学を20名が受験し、14名が金沢大学や岐阜大学などの国公立大学に合格しました。

### 普通科

公務員就職・民間企業就職から四年制大学進学まで幅広い進路先に対応しています。「英語探究」「スポーツ」「生活と福祉」「看護数学」など進路希望に応じた科目を選択できます。

## 学校長メッセージ

高校に入学すれば夢が叶うわけではありません。夢を叶えるために努力する場所が高校です。吉城高校には、代表的な学びとしてYCKプロジェクトや理数探究があり、またそれらの学びを支えてくれる先生方(スタッフ)が揃っています。学びの環境は整っています。では夢を叶えるために、何が必要なのか。それは、第一に、学ぼうという“意思”や“モチベーションの高さ”です。ただ指示されたことを行えば目標とする力が付くわけではありません。叶えたい夢や目標があるからこそ“高いモチベーション”が生まれ、そして達成のための計画を練ることができるのです。計画したスモールステップで小さな目標をひとつずつクリアし、夢を叶えるのです。吉城高校では、入学生の皆さんが夢を叶えられるために必要な力を、様々な学びを通して付けられるように、全職員一丸となって全力でサポートします。

吉城高等学校 校長 野中 賀雄

## スクールミッション

### School Mission

住みよい社会づくりのために自ら行動できる人材を輩出してきた高校として、飛騨の地域資源を活用した協働的で探究的な学びを通して、未来を創る基礎となり地域や社会で活躍する学力と実践力の育成を目指す学校



# 自分の個性や能力を見つけ出し 可能性を広げる学科

## ■コース選択（2年次以降にコースが分かります）

### 総合コース

公務員および民間企業への就職、短期大学や、医療および一般専門学校への進学を目指します。「看護数学」「フードデザイン」「生活と福祉」など、進路に密着した科目選択が可能です。

### 学び探究コース

国立および私立四年制大学への進学を目指します。「数学探究A」「数学探究B」「英語探究」など、大学入学共通テストや個別試験へ対応し、大学進学に必要な学力を身に付けます。

### 本校独自の活動 （地域や国際に関する探究）

- ◎YCKプロジェクト
- ◎学校設定科目
  - ・地域課題探究A,B,C
  - ・国際理解探究
  - ・地域プロジェクト学習

令和6年度  
卒業生実績

- ◎公務員 **100%**合格
- ◎民間企業 **全員**合格
- ◎医療専門学校 **全員**合格
- ◎普通科 富山大学など国公立大学5名合格



## ■普通科カリキュラム 単位制（授業選択の一例）

1単位（1時間）は50分授業

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
2年学探 文系	論理国語		古典探究			地理総合		公共		数学Ⅱ		数学B		体育		保健		英語コミⅡ		論理表現Ⅱ		情報Ⅰ		世界史探究		地学基礎		総探		LHR				ESD	国際	地域
3年総合	論理国語		国語表現		総合数学		科学と人間生活		体育		英語コミⅢ		論理表現Ⅱ		日本史探究		政治経済		フードデザイン		スポーツⅡ		総探		LHR								ESD	国際	地域	
3年学探 理系	論理国語		古典探究			体育		英語コミⅢ		論理表現Ⅱ		地理探究		数学C		数学Ⅲ		物理		化学		総探		LHR								ESD	国際	地域		

普通科の  
詳しいカリキュラムは  
こちら



## Student's Voice | 在校生の声

吉城高校普通科では、2年生から自分の進路に合わせて「総合コース」と「学び探究コース」の2つに分かれます。どちらのコースでも、クラスの仲間や様々な先生方のサポートを受けながら、進路実現に向けて取り組むことができます。クラス内だけでなく、他クラスとの関わりも多く、3年間でたくさんの仲間と関わり、交流の幅を広げることができます。また2年次の「地域プロジェクト学習」では、地域の課題を自分で見つけ探究を行うことで、主体性や課題解決能力を身につけることができます。選択肢の幅が広く、自分に必要な力を身につけられる機会が多いところが普通科の魅力だと思います。さらに吉城高校では、地域と協力しながら取り組む課外活動や地域課題探究を行っています。ボランティア活動や地域のイベントに運営側として参加するなど、学校の中だけでは学べない実践力や、様々な職業・年齢の方々との関わり方を自ら体験することで、身につけることができます。普通科は6限の日が多く、このような活動に積極的に参加したり、部活動や勉強に時間をかけられたりするため、「色々な体験をしてみたい」「自分を成長させたい」という人にはぴったりだと思います。皆さんもこの吉城高校普通科で、地域の方々との交流や学校行事などを通して、充実した楽しい高校生活を送りませんか？



水本 優芽

3年 普通科/学び探究コース  
神岡中出身

# これからの時代に必要な幅広い学力を身に付け、進路を実現していく学科

## 3年間クラス替えのない環境で学習や行事に専念

### 授業に組み込まれた理数科としての探究

理数探究 …… 2年次より班別に研究・発表  
 校外研修 …… 東大宇宙線研究所見学・サイエンスワールドでの実験  
 出前講座 …… 外部研究者による最先端研究の講義

### 本校独自の活動 (地域や国際に関する探究)

- ◎YCKプロジェクト
- ◎学校設定科目
  - ・地域課題探究
  - ・国際理解探究

過去3年間の  
理数科卒業生  
国公立大学  
合格率

- ◎令和6年度 **65.2%** (15/23人)
- ◎令和5年度 **76.5%** (13/17人)
- ◎令和4年度 **44.0%** (11/25人)



1年生 サイエンスワールド研修



2年生 東大宇宙線研究所見学

## 理数科カリキュラム 単位制 (授業選択の一例)

1単位(1時間)は50分授業

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
2年理数科 文系	論理国語	古典探究	地理総合						理数数学Ⅱ・ 理数数学特論			理数地学			体育	保健	理数化学	理数生物	世界史探究				英語コミⅡ			論理表現Ⅱ		情報Ⅰ		理数探究		LHR	ESD			
																																			国際	地域
3年理数科 文系	論理国語		古典探究				体育			英語コミⅢ		論理表現Ⅱ		数学探究A			理数数学Ⅱ (数Ⅲなし)						日本史探究			政治経済	理数化学	理数生物	英語探究A		LHR	ESD				
																																			国際	地域
3年理数科 理系	論理国語	古典探究				体育				英語コミⅢ	論理表現Ⅲ			理数数学Ⅲ(数Ⅲコース)								地理探究			理数化学		理数生物		LHR	ESD						
																																		国際	地域	

理数科の  
詳しいカリキュラムは  
こちら



## Student's Voice | 在校生の声

私は理数科に入学してとても楽しく、充実した高校生活を送っています。それは、共に進学を目指す仲間と授業や理数科の行事、YCK課外活動、部活動などに打ち込むことができているからです。理数科は理系というイメージがあると思いますが、2年生からは理系だけでなく文系を選択することもでき、日本史が好きで理数科に入った友達もいます。理数科独自の行事として1年生ではサイエンスワールドへ出かけ、学校では実験することができないDNAを用いた科学捜査の手法を習い、自分たちでDNAを切断、解析し、犯人を突き止めることができ興奮しました。2年生では普段は入ることができない、スーパーカミオカンデの見学ができるので楽しみです。また、YCK課外活動において私は多くのプログラムの中から「俳句や短歌で飛騨を盛り上げよう」と「葉っぱを食べたのは誰だろう」に参加し、部活動では科学部に所属し、プランナリアの生態の研究を行っています。自分の興味の幅を広げることができていると実感しています。また、2年生は理数探究という授業があり、これは物理班、化学班、生物班、数学班に分かれて自分たちでテーマを決めて探究活動を行います。私は物理班に所属し、何のテーマを研究しようか考えることが楽しく心が躍っています。このように理数科は独自の研修や探究活動を通して仲間との仲を深め、課題を見つけて解決する力や主体性を身につけることが出来ます。また、先生方が手厚くサポートしてくださり、様々な挑戦ができます。皆さんも吉城高校理数科で充実した高校生活を送りませんか？



谷邊 裕作  
2年 理数科  
吉川中出身

令和6年3月卒業生の主な合格先と合格者数

■国公立大学

弘前大学|秋田大学|福島大|  
 富山大学(3)|石川県立看護大学|  
 金沢大学(2)|福井大学(2)|信州大学(2)|  
 岐阜大学|岐阜県立看護大学|  
 静岡文化芸術大学|滋賀県立大学|愛媛大学|  
 高知大学|琉球大学 計20名

■私立大学

東洋大学(2)|神奈川大学|東海大学|  
 金沢工業大学(3)|岐阜医療科学大学(7)|  
 岐阜聖徳学園大学(6)|常葉大学|  
 愛知大学(5)|愛知学院大学(5)|  
 愛知淑徳大学(7)|中京大学(8)|  
 中部大学(9)|南山大学(9)|  
 藤田医科大学|名城大学(2)|  
 名古屋外国語大学(4)|京都産業大学(8)|  
 立命館大学|龍谷大学|関西外国語大学(4)|  
 近畿大学(3)など のべ119名

■短期大学

倉敷市立短期大学|大垣女子短期大学|  
 高山自動車短期大学|平成医療短期大学(2)|  
 愛知みずほ短期大学|修文大学短期大学部|  
 奈良芸術短期大学 のべ8名

■大学校

近畿職業能力開発大学校 計1名

■専門学校

岐阜市立専門学校|  
 JA岐阜厚生連看護専門学校(3)|  
 東海工業専門学校金山校(2)など  
 のべ34名

■就職・公務員

飛騨市職員事務|飛騨市職員消防|  
 高山市職員消防|トヨタ自動車株式会社|  
 アルプス薬品工業株式会社(2)|  
 飛騨産業株式会社など のべ12名

過去8年間の推移 近県の国公立大学合格	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	平成元年度以降 現役合格者数
愛知教育大学									7
石川県立大学			1	1	1				6
金沢大学	1		1(1)					2	45
岐阜大学								1	45
岐阜県立看護大学		1	1	1				1	18
公立小松大学		1		2					3
公立諏訪東京理科大学			1						4
静岡大学					3				23
信州大学			1		1	1		2	25
敦賀市立看護大学			1						1
都留文科大学	1	1				2	2		15
富山大学	5	2	2(1)	4	1	2	2	3	107
富山県立大学		2			1	4	1		16
長野大学	1		1		1	1			6
長野県立大学			1		1				2
名古屋大学		1							19
名古屋市立大学									4
名古屋工業大学				1			1		10
新潟大学					1	1	1		13
新潟県立大学									3
福井大学	1			1				2	17
福井県立大学				1					8
山梨大学		1		1	1	1			16
山梨県立大学									3
全国の国公立大学 合計 ( )は過年度	16	15 (2)	11 (2)	21	20	18	16	20	651

過去8年間の推移 公務員合格	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
一般職		1	1					
税務			1		1			
裁判所事務								
自衛隊	1			1	2	1		
国家公務員 計	1	1	2	1	3	1	0	0
岐阜県職員	3		4	1	1		1	
岐阜県警察官	1	3	2	3	2	3	2	
岐阜県警察事務	1	1						
警視庁警察官								
小中学校事務			1					
飛騨市役所	1		1	1	1			1
飛騨市消防職員		1	1		1		1	1
高山市役所					3			
地方公務員 計	6	5	9	5	8	3	5	3

## 1. 学力が伸びる少人数教育

少人数教育の利点を生かし、授業や補習で個々の学力や進路希望に対応したきめ細かい指導を行っています。個人指導も充実しているため、進路実現に向けて着実に学力が伸びます。

## 2. ていねいな受験指導

生徒一人ひとりに寄り添いながら合格・内定まで責任を持って指導します。面接、小論文対策は担当制で個別指導を行います。また、進路希望に応じた模試を本校で受験できるので、全国レベルでの自分の実力を確認しながら学習に取り組むことができます。

## 3. 豊富な進路プログラム

年間を通して実施される行事に参加し、自分の進路についてじっくり考えることができます。

### 進路プログラムの例

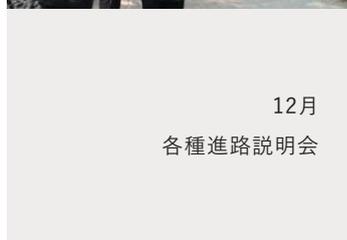
教育実習生講話会、夏休みインターンシップ、夏休み大学見学会、小論文講座、分野別進路説明会、各種進路説明会、進学説明会、共通テスト説明会、特別編成授業(3年生12月～)、集中学習会、卒業生による受験体験発表会など



6月  
大学入試説明会



7月  
大学見学会



12月  
各種進路説明会

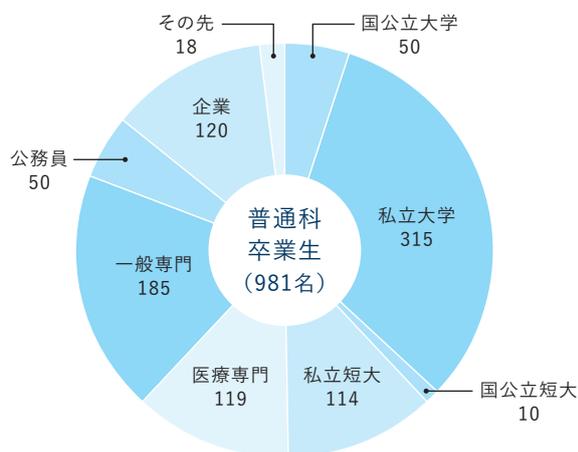


2月  
特編授業風景

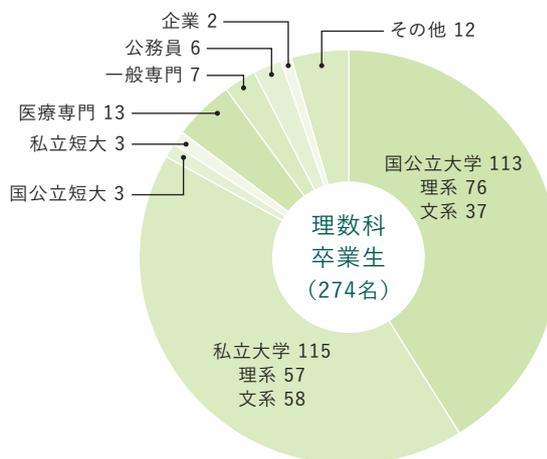


3月  
受験体験発表会

## ■ 進路状況 (H26～R6)



多様な選択肢から進路を実現できる学科

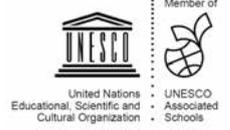


大学進学者の約半数が国公立大学に進学する  
飛騨地区有数の大学進学(特進)科



# YCK PROJECT

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」



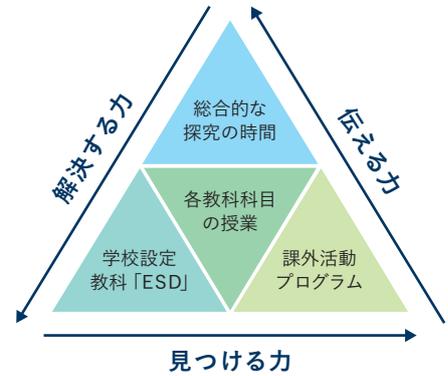
地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクトとは、みなさんが地域を舞台に、自分のキャリア(自分はどう在りたいか・どう生きたいか)と切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と地域が様々な力を持ち寄りて創る「みんなの学習」です。

吉城高校を卒業するまでに身に付ける力(見つける力・解決する力・伝える力)は、変化の激しい、予測困難な時代に必要とされる力です。これらを育成するために、

1. 学校設定教科「ESD」
2. 各教科の授業
3. 総合的な探究の時間
4. 課外活動プログラム

の4つのフィールドで、地域(実社会)との接点を重視した学習プログラムを積極的に展開しています。行政や地元企業、地域住民など学校外の立場や価値観の違う方々と、「地域の担い手を、社会総がかりで育てる」という方向性を共有し、協働することで、吉城高校のYCKプロジェクトは実現します。



## 1 学校設定教科「ESD」(持続可能な開発のための教育)

### A. 地域課題探究

地域の課題解決の糸口を探る探究活動に学年を超えてグループを編成して、一年間じっくりと取り組みます。自分の探究課題を見つけ、その解決に向けて力を持ち寄り、地域でのフィールドワーク等を通して得られた探究学習の成果を報告会で伝えます。



飛騨の食材を広めよう



薬草給食で知識も身体もレベルアップ!



飛騨市であの映画をまた見たい!



アレルゲンフリーのお菓子を作ろう

### B. 国際理解探究

台湾中部の嘉義県新港郷にある「新港文教基金会」の学生ボランティアとホームステイ研修を通して互いの国の自然・文化・歴史・魅力・課題を英語で学び合います。令和5年に新港芸術高校と姉妹校の締結をしました。毎年、訪問の際、交流を続けています。また、新港文教基金会の方が飛騨を訪問された際の交流会などを企画しています。



### C. 地域プロジェクト学習

2年生普通科で実施しています。持続可能で魅力ある地域づくりへのアイデアを考える探究活動を通して、自己の在り方・生き方を考えます。

- ◎飛騨市長による講話
- ◎大人と学ぶ地域の課題



## 2 各教科の授業（飛騨市と連携して実施する授業）

学校外の方とつながって、地域の現状や高校生に求められることを知ることで、視野を広げ、各教科科目の授業の学びを深めます。

◎保育園英語交流【英語科】 ◎福祉人材育成【家庭科】

## 3 総合的な探究の時間（1・2年生）

各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、自分の意見を明確にして、他者と対話する能力を身に付けます。

1年生 コース・科目選択に向けた進路を探究します。自己理解はもちろん社会や職業について探究し、目標を明確にします。

◎キャリア教育講座 ◎地域の大人と語る会

2年生 進学・就職に向けた探究活動です。情報分析や問題解決、表現と実行など進路決定に必要なプロセスを身に付けます。

## 4 課外活動プログラム（自由参加）

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる地域貢献活動です。実際に地域に出かけて多様なプログラムを実施します。各教科の授業等で獲得した知識を活用し、協働して学ぶ態度や、他者と対話する能力等が発揮されます。



地域の大人と語る会



古川祭屋台曳きボランティア



京都大学 葉っぱを食べたのは誰だろう



絵本の読み聞かせ会



サイエンス教室



スマイル広場



飛騨の先輩に学ぶ(食)

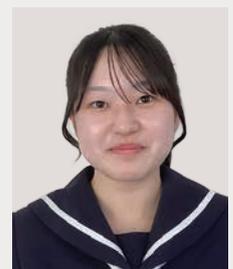


わくわく食堂お助け隊

## Student's Voice | 在校生の声

私は2年間ESD地域課題探究を選択しました。地域課題探究ではコミュニケーション力や情報分析力、社会の問題について考える力など多くの力が身につくことができ、自分を成長させることができます。1年次には、同級生が二人しかなくて最初は不安だったけれど、先輩たちが優しく私を輪の中に入れてくれたおかげで自分からたくさん意見を出すことができ、楽しく探究をすることができました。2年次には、薬草をテーマに活動しました。活動を進めていく中で理想と現実とのギャップに苦戦したけれど、グループのメンバーと協力して最終的には満足のいく成果を残すことができました。この2年間の地域課題探究を通して私は、コミュニケーション力を伸ばすことができました。地域課題探究では先生以外の外部の大人の方たちとも多くかかわっていくので、敬語の使い方や話を聞く姿勢などを学ぶことができました。また、社会の問題についても興味をもつようになりました。

課外活動プログラムでは地域の方たちと交流ができ、進路選択の視野を広げることができます。私は2年次に「わくわく食堂お助け隊」に参加しました。自分が想像していたよりも多くの地域の子どもや大人の方たちがわくわく食堂を楽しみにし、訪れていることがわかりました。何かに一生懸命取り組みたい人や将来やりたいことが見つからない人は、ぜひESDや課外活動プログラムなどYCKプロジェクトに参加してみてください。



益田 侑英

3年 普通科  
古川中出身

# 落ち着いた雰囲気の中で、 安心して学べる環境が整っています



先生方が見守る中、気持ちよく挨拶を交わり、登校します。



スマートフォンを使わないため、友人と大いにコミュニケーションをとることができます。



13の部活動で熱心に活動しています。すべての活動が18:30までに終了します。

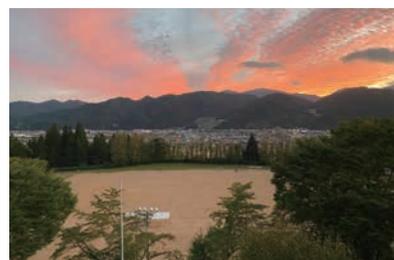
	睡眠・支度
7:30	登校
8:30	授業
12:30	昼食・掃除
13:30	授業
16:00	部活動
18:30	下校
19:30	家庭学習等



少人数の落ち着いた雰囲気の中で安心して学ぶことができます。



1人ひとりが掃除をきちんと行うので校舎がきれいであり気持ちがいいです。



夕刻の吉城坂から眺める古川の町並みは、3年間の思い出となります。

**夏はポロシャツで快適!** 夏季の暑い時期には吉高公式ポロシャツで登校できます

## Student's Voice | 卒業生の声



令和6年度 生徒会会長  
**丸山 一葉**  
令和6年度 理数科卒業  
古川中出身

私は吉城高校在学時に、生徒会活動で公式ポロシャツ企画と柏葉祭の改革に力を入れました。どちらも新たな試みでしたが、楽しく充実した学校生活は自分たちの手で創っていくことができたと実感しました。ポロシャツ企画では、暑い夏を快適に過ごしたいという生徒の要望から、自分たちでデザインから考えていきました。そして、保護者の方々や先生方、地域の方からの視点も持って制作に取り組みました。ポロシャツの素材や色、デザインなどを妥協せず、皆で意見を出しあったことで満足のものを作ることができました。多くの生徒が着用している姿を見ることができた際には、嬉しい気持ちでいっぱいでした。幅広い経験のできる吉城高校で、ぜひ夢中になれるものを探して一生懸命取り組んでください。身についた力は必ず役に立ちます。



## 地域の交流とクラスの団結を深める 吉城高校最大の文化祭

「柏葉祭(はくようさい)」の名称は、吉高のシンボルツリーである柏(かしわ)の葉に由来しています。全校のさまざまな団体が統一テーマに沿って作品を発表します。クラスの出し物もあり、イベントの成功に向けて取り組むことで、クラスの団結は一気に高まります。7月25日、26日の2日間開催。地域の方々にも公開し、文化祭を楽しんでいただくと同時に、吉高生との交流が深まる場にもなっています。



### Student's Voice | 生徒会長の声

私は、生徒会活動では主に柏葉祭の改革と校則改正に取り組みました。柏葉祭では、より吉城高校の魅力が伝わるようにと、劇の2回公演や吉高マルシェの設営など、新たなことに挑戦しました。当日は、多くの方が劇を見て、マルシェも楽しんでもらうことができ、吉城高校の生徒や先生方、地域の方々の笑顔溢れる楽しい空間となりました。そして、校則改正では多くの生徒からの要望であった、授業中の防寒着の着用について取り組み、校則を変えることができ、達成感がありました。

また、吉城高校では他にも様々な活動に挑戦でき、私は、ESD地域課題探究で飛騨市をクマと共生できる街というテーマでクママップというパンフレットを作成しました。これらの主体的に取り組む活動を通して、先を見通して計画する力も身についたと思います。皆さんも吉城高校で自分のやりたいことを見つけ、様々な力を身につけてみてください。



令和7年度 生徒会会長  
野首 ころろ

3年 理数科  
日枝中出身

# 部活動



## 平成27年度～令和7年度 主な成績(県上位以上)

### 【陸上競技部】

- ◎全国高等学校総合体育大会 女子やり投げ 5位
- ◎国民体育大会 少年女子やり投げ 13位
  - ・東海選手権大会 女子円盤投 出場
  - ・東海選手権大会 男子砲丸投 出場
  - ・岐阜県高等学校新人大会 女子走幅跳 4位

### 【女子バレーボール部】

- ・岐阜県高等学校総合体育大会 ベスト4

### 【剣道部】

- ・岐阜県高等学校剣道新人大会 男子個人戦 第3位
- ・岐阜県高等学校剣道新人大会 女子団体戦 第3位

### 【科学部】

- ◎全国高等学校総合文化祭自然科学部門 文化連盟賞
  - ・岐阜県児童生徒科学作品展 最優秀賞
  - ・岐阜県自然科学系部活動研究発表会 優秀賞

### 【美術・写真部】

- ◎全国高等学校総合文化祭 写真部門 文化連盟賞
  - ・岐阜県高等学校写真コンテスト 最優秀賞
  - ・岐阜県青少年美術展青年部 最優秀賞
- ◎全国高等学校総合文化祭 美術工芸部門 出展
  - ・岐阜県高等学校総合文化祭 ポスターコンクール 最優秀賞



## 魅力的な部活動

### 【運動系】

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 陸上競技部     | 卓球部         |
| 軟式野球部     | 男子バスケットボール部 |
| サッカー部     | 剣道部         |
| ソフトテニス部   | 弓道部         |
| 女子バレーボール部 |             |

### 【文化系】

- 茶華道部
- 吹奏楽部
- 美術・写真部
- 科学部

## Student's Voice | 在校生の声



弓道部  
大坪 春樹

3年 普通科  
古川中出身

弓道部では、県大会出場を目標に、基礎基本を大切に、部員同士が互いにアドバイスをしたり、外部講師の先生から技術面や礼儀作法について指導をしていただいたりして、日々の練習に励んでいます。限られた練習時間を有効に使い、勉強と部活動の両立を目指しています。弓道部は初心者が多く、スタート地点が同じなので、高校から新しい部活動を頑張りたいという方にとってはすごくおすすめの部活です。私たちも高校から弓道を始めた部員ばかりです。自分の努力次第でいくらかでも上達することができます。ぜひ私たちと一緒に弓道部で充実した高校生活を送りませんか。



サッカー部  
阿近 翔真

3年 普通科  
古川中出身

サッカー部は、部員22名で県ベスト4進出という目標を掲げ日々練習に励んでいます。また週に1~2回人工芝である杉崎公園グラウンドを使用して、質の高い環境でトレーニングをすることができます。顧問の先生や外部コーチの方からも熱心に指導していただき、チーム一丸となって、支えあいながらも、先輩後輩関係なく意見を言い、競い合いながら日々仲間と練習しています。

また、技術だけでなく、挨拶など日常生活も大切にしており、活動を通して、精神的にも身体的にも大きく成長することができます。未経験者もマネージャーも大歓迎です。みなさんもサッカー部で熱く充実した高校生活を過ごしませんか。



吹奏楽部  
福田 亜耶音

3年 普通科  
中山中出身

吹奏楽部は、少ない人数ながら、学年、楽器パート関係なく、お互いに教え合い、助け合いをしながら取り組んでいます。また、勉強を頑張りたい人、吉城高校が力を入れているYCK活動に取り組みたい人など自分の夢に向けた活動と並行して日々部活動に取り組んでいます。活動では、コンクールのみならず、地域の吹奏楽団と一緒に演奏したり、吉城特別支援学校の生徒たちに演奏を届けたりしています。また、外部から来ていただく先生から基礎練習の仕方や技術面の指導など手厚い指導をいただいています。

吉城高校吹奏楽部では、高校生になってから吹奏楽に触れた人も少なくありません。一緒に吹奏楽に触れてみませんか。



# 年間行事

## すべての経験が、未来の力になる

4 APR	入学式 対面式 新入生オリエンテーション 課題考査 スポーツテスト 課題考査
5 MAY	球技大会
6 JUN	前期中間考査
7 JUL	芸術鑑賞会 理数科校外研修(2年) 三者懇談 柏葉祭・中学生オープンスクール 夏季休業
8 AUG	台湾研修 小学生サイエンス教室 インターンシップ
9 SEP	前期期末考査
10 OCT	中学生一日入学 球技大会 沖縄修学旅行(2年) 金沢遠足(1年) 上高地遠足(3年)
11 NOV	創立記念日 ふるさと教育週間 理数科校外研修(1年) 後期中間考査
12 DEC	分野別説明会 3年生特別編成授業開始 三者懇談
1 JAN	課題考査 大学入学共通テスト 特編実用講座 理数科課題探究発表会
2 FEB	学年末考査 探究報告会 3送会
3 MAR	卒業式 終業式・離任式 受験体験発表会 集中学習会 合格発表





## 野原 久遠

令和6年度 理数科卒業  
科学部

私は理数科目が好きだったことや、兄が吉城高校の理数科に通っていたこともあり、吉城高校に入学しました。また、グループワークがあると聞いていて、仲間とより授業について理解しあえると思ったことも吉城高校を選んだ理由の一つです。理数科には同じ中学校の人がおらず、コミュニケーションをとるのが苦手だったので、入学当初は友達ができるか心配でした。しかし様々な活動を通して、多くの友達を作ることができました。私は高山市からJRで通学していました。登下校に時間がかかる分、JRの中でその日の課題や小テストの勉強をしていました。部活動では、兄が地学部にも所属していたのを見ていたので、自分も研究をしてみたいと思い科学部に所属しました。科学部での活動が現在の大学での授業に役立っているため、入部してよかったと思っています。私は福井大学工学部機械・システム工学科に入学しました。もともと機械に触れることが好きで、さらに部活動を通して装置の設計や作成、動かしたりしてもっと機械が好きになり機械・システム工学科に決めました。また親や先生と何度も相談しカリキュラムや生活環境を考えて福井大学を第1志望にしました。理数科でよかったことは、3年間同じクラスメイトであることです。お互いの理解と友情が深まり、受験期の心の支えになりました。吉城高校はどんなことでも挑戦するチャンスを与えてくれる高校で、様々な経験をさせてくれました。吉城高校に入学してよかったと思います。



## 谷口 凜

令和4年度 普通科卒業  
吹奏楽部

私は現在、生まれ育った飛騨市で幼い頃からの夢であった保育士として働いています。保育士として働くことができているのは、吉城高校での学生生活があったからだと思います。特に、ESDの授業では自分が生まれ育った地域のことをより深く知ることができました。吉城高校で最も印象に残っていることは、柏葉祭です。毎日遅くまで残ってクラス全員で準備をして、団結が深まりました。コロナ禍で制限がある中の柏葉祭でしたが、とても達成感があり今でも忘れられない思い出です。クラスの仲間は、とても仲がよく、テスト前には放課後教室で勉強を教え合っていました。私は勉強が苦手でしたが、仲間と支え合って一生懸命頑張ることができました。受験時には、先生方に遅くまで面接の練習に付き合っただき、親身になってサポートしていただきました。先生方のおかげで自信をもって受験に臨むことができたと思います。これから働く中で辛いこともあるかもしれませんが、吉城高校で出会った仲間や先生方を思い出して頑張ろうと思っています。みなさんもぜひ吉城高校で素敵な高校生活を過ごしてください。



## 足立 龍聖

令和元年度 普通科卒業  
バスケットボール部

私は現在、メーカー企業に勤めながら、実業団でバスケットボールをしています。吉城高校では、部活動と勉強の両立に挑戦しながら、全力で学生生活を過ごしていました。部活動も勉強も手を抜きたくなかったため、それぞれに明確な目標を立てて取り組みました。部活動では県大会ベスト8、勉強では定期テストでの上位を目指しました。目標を決めることで、毎日やるべきことが明確になり、自然とモチベーションを保つことができました。仲間と過ごした時間や、色々な事に挑戦した吉城高校での日々は、今振り返ってもかけがえない宝物です。吉城高校はそれぞれが希望の進路に向かって真剣に取り組めるともよい環境の学校です。先生方も親身に相談を聞いて下さり、しっかりサポートして下さるので、安心して進路を決める事ができました。また学校行事の球技大会や柏葉祭も魅力です。良い思い出がたくさん残っています。ぜひ吉城高校で今しかできないことを精一杯頑張り、思いきり楽しんで、充実した学校生活を送って下さい。



## 田ノ下 なつめ

令和5年度 理数科卒業  
茶道部

私は現在、都留文科大学で英語を学びながら中学校の教員になるために日々取り組んでいます。自分のやりたいことをここのまで明確にすることができたのは、吉城高校にあるYCKプログラムに参加したからです。課外活動では3年間、地元の小学校で学習サポーターとして活動しました。教員になりたいという気持ちはあったものの、具体的なイメージを持っていなかった私にとって、この経験は非常に価値あるものでした。教えることの楽しさややりがいはもちろん、難しさも実感できたことが、現在教職課程を履修する大きなモチベーションにつながっています。また、一見教職とは関係がないように思える子ども食堂のボランティアに参加したことで、地域と子どもたちとの深いつながりに気づき、大学選びにおいて重要な視点の1つとなりました。またESDで地域課題探究と国際理解探究を選択し、地域の課題から国際的な視点へと視野を広げるとも有意義な時間を過ごすことができました。特に台湾の学生との交流を通して、自分の思いや考えを英語で伝えられるようになりたいという新たな目標を見つけることができ、私の高校生活に大きな影響を与えてくれました。将来の夢に限らず、それぞれが目指すものへの「第一歩」を踏み出せる。そんな環境が吉城高校にはあります。素晴らしい経験と出会いがあることを心から願っています。

吉城高等学校  
Instagram



吉城高等学校  
ホームページ



## 岐阜県立吉城高等学校

〒509-4212 岐阜県飛騨市古川町上気多1987-2

TEL:0577-73-4555 FAX:0577-73-6475

<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/yosiki-hs>

E-mail:c27340@gifu-net.ed.jp

